

北海道高等学校教育相談研究会第52回研究大会開催要項

1 研究主題

「 変化の激しい多様性の時代をしなやかに生きる力を育む教育相談を目指して 」

2 目 的

北海道の高等学校における教育相談活動の発展に寄与する

3 主 催

北海道高等学校教育相談研究会

4 後 援

北海道教育委員会 札幌市教育委員会 北海道高等学校長協会

5 期 日

令和6年1月13日（土）

6 会 場

(1) ホテルライフオート札幌

〒064-0810 札幌市中央区南10条西1丁目 電話：011-521-5211

(2) オンライン(zoom)

※ホテルライフオート札幌までのアクセス

- ・札幌市営地下鉄南北線 「中島公園」下車 1番または3番出口より徒歩約3分
- ・駐車場（有料）はありますが数が限られますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください

7 大会の実施形態について

会場での対面・オンラインによるハイブリッド形式で実施

8 参加料

3,000円

9 申し込み

申込方法 高相研のホームページのトップページより個人で申込をしてください。
日本旅行のホームページにリンクしています。

北海道高等学校教育相談研究会 HP (<http://www.kousouken.hokkaido-c.ed.jp/>)

※申し込みの際に対面・オンラインの選択をお願いいたします。

※本大会では、お弁当の申し込みが可能です。必要な方は申し込みの際に、選択ください。

※申込は12月27日(水)【延長】までです。それ以降は、「14 お問い合わせ先」まで直接申し込みください。

10 納付方法

指定のコンビニエンスストアで、振込期限を確認の上、納付してください。

11 大会の実施形態について

会場での対面・オンラインによるハイブリッド形式で実施

12 内 容

受付	開会式	全体講演	昼食・休憩	研修講座 A	研修講座 B	閉会式
				研修講座 C		
9:00～9:30	9:30～9:45	10:00～12:00	12:00～13:00	13:00～14:30	14:45～16:15	16:20～16:40

※ 研修講座は A+B か、研修講座 C(対面で参加のみ)の選択で実施

13 研修講座・全体講演内容

(1) 全体講演(10:00～12:00)

講演題：「生徒指導提要の改訂を踏まえたこれからの生徒指導・教育相談の進め方」

講 師：関西外国語大学外国語学部 教授 新 井 肇 氏

社会環境の急激な変化の中で児童生徒の抱える課題の深刻化がみられることを背景に、2022年に『生徒指導提要』が12年ぶりに改訂された。改訂の背景と新たに示された方向性をふまえて、「これからの生徒指導・教育相談において学校・教職員に求められることは何か」、ということについて理論面および実践面から考えてみたい。

1976年4月～2006年3月 埼玉県公立高等学校教諭

2006年4月～2017年3月 兵庫教育大学大学院学校教育研究科教授

2017年4月～現在 関西外国語大学外国語学部教授

専門は生徒指導論・カウンセリング心理学

【著書】『支える生徒指導の進め方ー「改訂・生徒指導提要」10の実践例ー』（編著，教育開発研究所、2023年）『「教師を辞めようかな」と思ったら読む本』（単著，明治図書，2016年）など。

【論文】「初任者教員のメンタルヘルスを支える職場づくりーその方向性と課題ー」（日本教師教育学会年報第32号，2023年）など。

(2) 研修講座 「研修講座 A+研修講座 B」か「研修講座 C」の選択です。

【研修講座 A】 (13:00～14:30)

講演題：「不登校引きこもり問題に取り組む～教師が身につけたい教育相談技法～」

講師：開善塾教育相談研究所 所長 藤崎育子氏

新型コロナは「不登校」の概念を変え、通学しなくとも学習はもちろん高校卒業も大学進学も可能な時代になりました。しかし、学校において、子どもの成長に教師の関わりが必要なことは今も昔も変わりません。教師が取り組む教育相談を見直し、積極的に活用してみませんか。

大学卒業後、韓国に語学留学。帰国後、韓国観光公社東京支社等の勤務を経て、財団法人松下政経塾に14期生として入塾。在塾時より、開善塾教育相談研究所長、金澤純三氏（現顧問）に不登校・ひきこもりの訪問相談の実際を学び、現在に至る。

2009年4月～2013年3月 神奈川県藤沢市教育委員会委員

2011年 文科省公立義務教育諸学校の学級規模及び教職員配置の適正化に関する検討会議委員

2012年10月～2013年3月 文科省いじめ問題アドバイザー

2013年12月～2017年12月 埼玉県教育委員会委員・教育委員長・教育長職務代理者)

2015年1月～2019年 文科省不登校に関する調査研究協力者会議委員

2020年4月～茨城県家庭教育支援スーパーバイザー

「『教育改革』は改革か」 土居健郎編 PHP 研究所 2001年

「親と教師が日本を変える」 共著 PHP 研究所 2006年

PHP 月刊のびのび子育て 産経新聞解答乱麻コラム 読売新聞教育相談メール回答者等

独立行政法人教職員支援機構 オンライン講座講師

「不登校児童生徒の理解と保護者への支援」 <https://www.nits.go.jp/>

ミネルヴァ書房生徒指導提要解説 図書文化社「指導と評価」2024・1月号

【研修講座 B】 (14:45～16:15)

講演題：「今、学校に求められるいじめ問題の理解と対応」

講師：関西外国語大学外国語学部 教授 新井肇氏

2013年に「いじめ防止対策推進法」が制定されて以降、各学校において、いじめの積極的な認知と解消に向けた取り組みが進められてきたが、自殺などの深刻な事態の発生は後を絶たない状況にある。『生徒指導提要（改訂版）』が示す生徒指導の方向性もふまえて、これからのいじめ防止対策の方向性と課題について考えてみたい。

※ご経歴は全体講演を参照ください

【研修講座C】（13：00～16：15）

講演題：「あたまの中に見える化するワークショップ体験」

講師：株式会社 地球はメリー・ゴーランド 代表 田村 睦美氏

トランプと同じ52枚のカードを使って、今の自分の特性を知ります。全STEP3～4人でのグループワークです。仲間と対話しながらのワークショップは、自己理解から他者理解、相互理解へと広がります。他者との円滑なコミュニケーションアップだけでなく、自己理解をすることで自分に自信を持ち、卒業後の進路実現に向けての足がかりにもなります。

今回は、参加される先生方に実際にカードを使い体験していただきます。

2008年より教育業界に従事

株式会社リクルート 進路支援事業部にて北海道の高校を13年間担当

【講演実績】

高校生及び高校生の保護者の為のキャリア講演（年間60講演程度）

中学生の為のマナー講座、大学生の為の就職活動ワークショップ（リクナビライブ）

【企業研修】

キャリア教育支援事業を通じ、「繋げる」をテーマに「生きる力」を育む支援をしたいという強い想いを
もって2022年2月 株式会社 地球はメリー・ゴーランドを設立

【所属・資格】

キャリア教育コーディネーター

日本コミュニケーションカード活用推進協会認定トレーナー

SDG's 地方創成公認ファシリテーター

SDG's ボードゲーム認定ファシリテーター

14 問い合わせ先

事務局（札幌新陽高等学校内）

北海道高等学校教育相談研究会事務局 事務局長 山田 盛雄

電話 011-821-6161 E-Mail : m.yamada@sapporoshinyo-h.ed.jp

※ 可能でしたら、メールにて連絡いただけると幸いです。

※ 電話による問合せは、9:00～17:00の間をお願いします。